SHARP

電子ノート

形名 WG-PN1



操作説明書

19JSC51J1

もくじ (1/4)

画面についてのご注意 **6**
専用カバーの取り付け/取り外し **7**
キーシートについて **8**
トップ画面について **9**
スケジュール画面 9
ノート画面 10
To Do画面 11
電池アイコン **12**
電池アイコンの状態 12
スケジュール帳を使う **13**
スケジュール帳を作る 13
スケジュール帳を開く 14
スケジュール帳に記入する 15
ペン/マーカーを使う 17
消しゴムを使う 18
編集を使う：コピー /切り取り/貼り付け 19

もくじ (2/4)

編集を使う：スタンプ.....20
編集を使う：図形（直線/円/四角形）.....21
ペン/マーカー /消しゴムの種類を変更する.....22
スケジュール帳名を変更する.....23
スケジュール帳を削除する.....23
ノートを使う 24
ノートを作る.....24
ノートを開く.....24
ノートのページに記入する.....25
ノートのページを追加する.....26
ノートの機能メニューを使う.....27
ページをコピーする/移動する.....29
ページを保護する.....30
ノート名を変更する.....31
ノートの表示順を変更する.....32
ノートを削除する.....32
分類を使う.....33

もくじ (3/4)

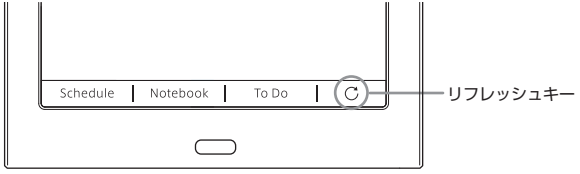
ノートを検索する 35
作成した日付からノートを検索する 35
ページ番号やサムネイルからノートを検索する 36
分類からノートを検索する 37
To Do帳を使う 38
To Do帳を作る 38
To Do帳を開く 38
To Do帳のページに記入する 39
To Do帳の機能メニューを使う 41
起動時にTo Do帳のページを表示する 42
チェックしたTo Do項目を完了ページへ移動する 43
To Do項目をコピー /切り取り/貼り付け 43
To Doを検索する 44
重要なTo Doを検索する 44

もくじ (4/4)

パソコンなどと連携する..... 45
本製品とパソコンの接続のしかた 46
本製品とパソコンの接続終了のしかた..... 47
連携メニューについて..... 47
スケジュール帳/ノート/To Do帳を
画像としてパソコンにコピーする..... 48
表示中のページを画像としてパソコンにコピーする..... 49
画像やフォームをパソコンからノートに取り込む 50
スタンプファイルをパソコンから取り込む..... 52
パソコンにバックアップする 53
本体にリストアをする..... 54
本体の設定を変更する..... 55
設定メニューについて..... 55
暗証番号を設定する 57
本体をリセットする..... 58
本体を初期化する 59
困ったときは 60

画面についてのご注意

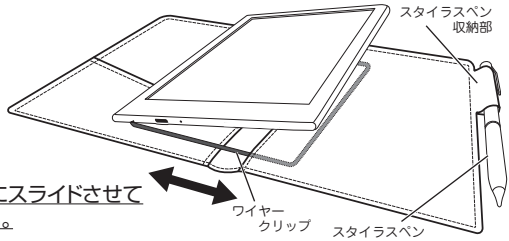
- 本製品の画面には電子ペーパーディスプレイを採用しています。電子ペーパーディスプレイの特性上、残像が残ることがありますが、画面右下の[↻]（リフレッシュキー）をスタイラスペンでタッチすると消去できます。



参考
- 「自動リフレッシュ設定」（☞55ページ参照）を無効にした場合でも、スケジュールやノートのトップ画面から他画面に移動したとき、または他画面からスケジュールやノートのトップ画面に戻ったときは、自動的に画面がリフレッシュされます。
- 本書に記載されている画面例は説明用のため、実際の製品での表示と異なる場合があります。

専用カバーの取り付け/取り外し

付属の専用カバーを取り付けてご使用ください。
カバーを取り付けずに使用、保管すると、傷や割れの原因になることがあります。

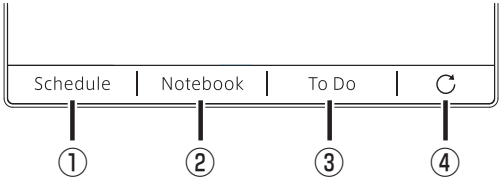


注意

- 脱着のときに、ワイヤークリップを必要以上に広げないでください。また、ワイヤークリップをカバーに挿入したまま、必要以上に本体を持ち上げないでください。
  強い力がクリップの付け根に加わり、破損する恐れがあります。
- カバーと本体の間に厚い紙やペンなどの異物を挟まないでください。
  表面が傷ついたり、ディスプレイや本体の破損や故障の原因となることがあります。

キーシートについて

ディスプレイ下部のキーシートにタッチすると、次の操作ができます。



① [Schedule]
スケジュールに切り替わります。

② [Notebook]
ノートに切り替わります。

③ [To Do]
To Doに切り替わります。

④ [↻]（リフレッシュキー）
画面の残像を消去します。（☞ 6ページ参照）

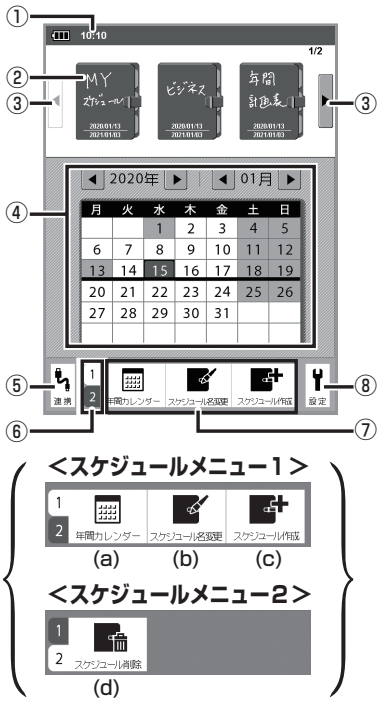
トップ画面について

スケジュール、ノート、To Doを使うときの最初の画面について説明します。

スケジュール画面

Schedule

① **時刻表示**
② **スケジュール帳アイコン**
③ **画面送りボタン**
④ **月間カレンダー**
⑤ **連携** (☞ 47ページ参照)
⑥ **スケジュールメニュー切り替えタブ**
スケジュールメニューを切り替えます。
⑦ **スケジュールメニュー**
<スケジュールメニュー 1>
(a) 年間カレンダー
(b) スケジュール名変更
(c) スケジュール作成
<スケジュールメニュー 2>
(d) スケジュール削除
⑧ **設定** (☞ 55ページ参照)



ノート画面

Notebook

① **時刻表示**

② **ノートアイコン**
作成日付または更新日付が表示されます。

③ **画面送りボタン**

④ **連携**（☞ 47ページ参照）

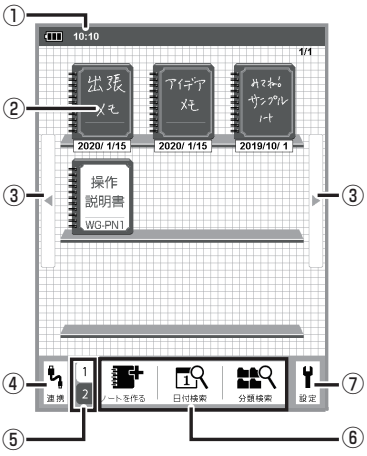
⑤ **ノートメニュー切り替えタブ**

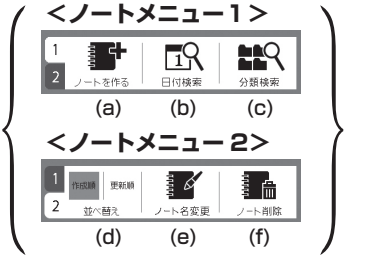
⑥ **ノートメニュー**

<ノートメニュー 1>
(a) ノートを作る
(b) 日付検索
(c) 分類検索

<ノートメニュー 2>
(d) 並べ替え
(e) ノート名変更
(f) ノート削除

⑦ **設定**（☞ 55ページ参照）





To Do画面

① **時刻表示**

② **To Do帳アイコン**

③ **画面送りボタン**

④ **連携**（☞ 47ページ参照）

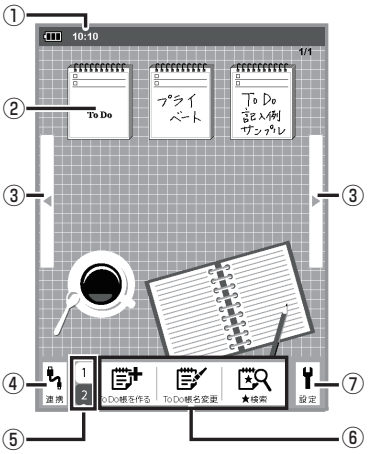
⑤ **To Doメニュー切り替えタブ**

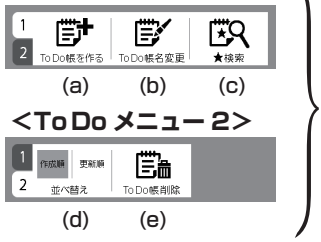
⑥ **To Doメニュー**

<To Doメニュー 1>
(a) To Do帳を作る
(b) To Do帳名変更
(c) ★検索

<To Doメニュー 2>
(d) 並べ替え
(e) To Do帳削除

⑦ **設定**（☞ 55ページ参照）





電池アイコン

画面の左上に、現在の電池残量をアイコンで表示しています。



電池アイコンの状態

電池アイコン	意　味
	充電池に残量があります。
*	充電池の残量が少なくなりました。速やかに充電してください。
	充電池の残量がなくなりました。すぐに充電してください。
	充電中です。

＊ アイコンが表示されたときは、以下の操作などができません。

- 「スケジュール作成」
- 「バックアップ」/「リストア」
- 「画像書き出し」/「画像取り込み」
- 「フォーム取り込み」
- 「分類書き出し」
- 「データ交換領域の初期化」
- 「本体を初期化する」

また、バックアップリマインドも表示されません。（☞ 53ページ参照）

注意 充電ランプが点滅し、Error アイコンが表示されたときには、電源を切ってしばらく放置し、USB Type-C™ケーブルをつなぎ直して、再度充電してください。

スケジュール帳を使う

スケジュール帳を作る

Schedule

1 **[Schedule] をタッチしてトップ画面を表示します。（トップ画面が表示されないときは画面左下の[トップ]をタッチします。）**

2 **スケジュールメニュー1の[スケジュール作成]をタッチします。**

3 **使用するスケジュールフォームを選択します。**

4 **スケジュール帳の開始年月日と終了年月日を選択します。**

・1冊のスケジュール帳の期間は**最大で約1年間**です。2010年1月1日から2099年12月31日までの間から選択できます。
・スケジュール帳を作成するときに、あらかじめ必要なページ数が確保されます。後からページを追加することはできません。スケジュールフォームによって使用するページ数は異なります。

5 **[作成]をタッチします。**

参考
- 本製品ではスケジュール帳は最大9冊まで、ページはすべてのスケジュール帳を合わせて最大1,000ページまで作成することができます。
- あらかじめ本体に内蔵されているスケジュール帳のサンプルのように、1冊のスケジュール帳に複数のスケジュールフォームを混在させることはできません。

スケジュール帳を開く

Schedule

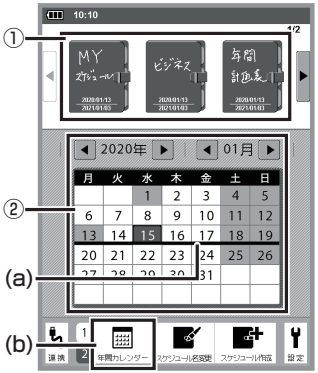
1 [Schedule] をタッチしてトップ画面を表示します。(トップ画面が表示されないときは画面左下の[トップ]をタッチします。)

2 以下のいずれかの方法でスケジュール帳を開きます。

①開きたいスケジュール帳をタッチします。

②カレンダーから表示したい日付をタッチします。

複数のスケジュール帳がある場合は、スケジュール帳選択画面が表示されます。



3 スケジュール帳の内容を確認したり、書き込んだりします。

参考
- [年間カレンダー](b)をタッチして、表示したい月をタッチすると、その月の月間カレンダーが表示されます。
- スケジュール帳に書き込みのある範囲には下線が表示されます。(a)
- 土/日/祝日はグレーの背景で表示されます。カレンダーの祝日は、2019年8月現在の法律に従って設定されていますので、以降の法律改正による変更には対応していません。また、2021年以降は、春分の日と秋分の日(日曜日に重なったときの振替休日含む)、国民の休日には対応していません。

スケジュール帳に記入する

Schedule

① ページ情報

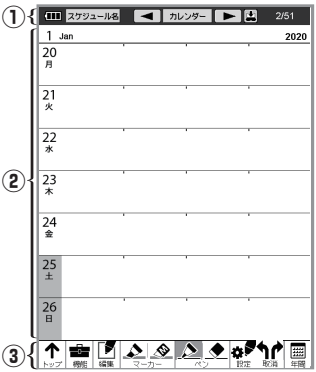
[スケジュール名]：現在編集中のスケジュール帳アイコンを確認できます。ここからスケジュール帳名を変更できます。

[◄] / [►]：前/後のページへ移ります。ペンをタッチしたままにすると連続でページ移動します。

[カレンダー]：月間カレンダーが表示されます。

：本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続してタッチすると、表示中のページを画像として書き出すことができます。(☞ 49ページ参照)

＜スケジュール帳編集画面＞



(a)(b)(c) (d) (e) (f)(g)(h)

② 記入領域

③ 操作メニュー

(a) トップ：トップ画面に戻ります。(☞ 9ページ参照)

(b) 機能：ページについての操作ができます。

白紙に戻す：表示中のページに書き込んだ内容をすべて消去します。

ページ画像書き出し (☞ 49ページ参照)

ページ保護：

表示中のページを変更ができないように保護できます。
(☞ 30ページ参照)

(次ページに続きがあります。[►]をタッチしてください)

(c) 編集（☞ 19～21ページ参照）
(d) マーカー(マーカー/マーカー消しゴム)（☞ 17、18ページ参照）
(e) ペン（ペン/ペン消しゴム）（☞ 17、18ページ参照）
(f) 設定：
ペン/マーカーの濃さや太さ、消しゴムの太さを設定します。
（☞ 22ページ参照）
(g) 取消：
記入や消去など、直近の操作を10回まで取り消したり（↰）、やり直したり＊（↱）することができます。
＊取り消した操作を戻す
なお、[トップ]にタッチするなど他の画面への移動操作をした場合、取り消し/やり直しができなくなります。
(h) 年間：
年間カレンダーが表示されます。

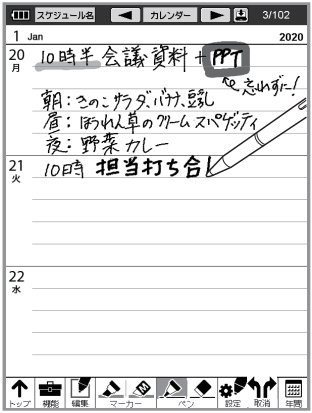
参考 記入した内容は、自動的に保存されています。

ペン/マーカーを使う Schedule Notebook To Do

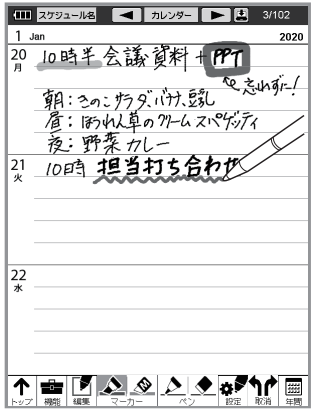
1 操作メニューの[ペン]( )または[マーカー]( )にタッチします。

2 内容を記入します。

●ペンの使いかた



●マーカーの使いかた



参考
- ペン/マーカーの使いかたは、スケジュール帳/ノート/To Do帳で共通です。
- ペン/マーカーの濃さや太さを変更するときは、[設定]にタッチしてください。(☞ 22ページ参照)

消しゴムを使う

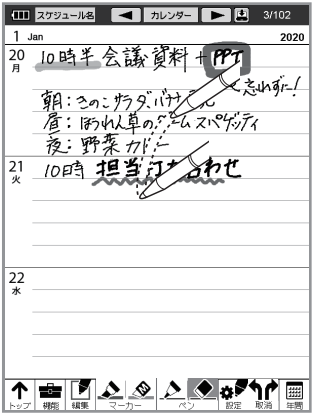
Schedule | Notebook | To Do

1 **操作メニューの［ペン消しゴム］（◆）または［マーカー消しゴム］（◈）にタッチします。**

2 **なぞって消します。**

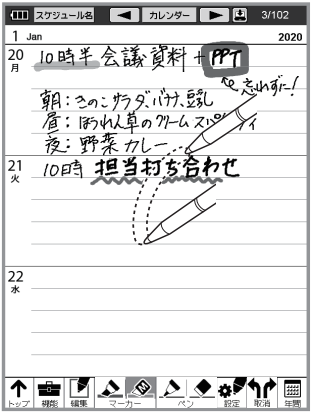
●ペン消しゴムの使いかた

ペンで書いた文字などが消えます。



●マーカー消しゴムの使いかた

マーカーで描いた部分やスタンプ、図形が消えます。



参考

- 「ペン消しゴム」でマーカーやスタンプ/図形は消せません。また、「マーカー消しゴム」で、ペンで書いた文字などは消せません。
- ペン消しゴム/マーカー消しゴムの使いかたは、スケジュール帳/ノート/To Do帳で共通です。
- 消しゴムの太さを変更するときは、[設定]にタッチしてください。（☞ 22ページ参照）

編集を使う：コピー /切り取り/貼り付け

Schedule | Notebook | To Do

ページの一部を範囲指定し、貼り付けることができます。

1 操作メニューの[編集] ( ) にタッチします。

2 [指定範囲をコピー]または[指定範囲を切り取り]にタッチします。

3 ドラッグして範囲を指定します。(四角形で囲みます)
ドラッグが終了しペン先を画面から離すと、指定範囲がコピーまたは切り取られます。

4 貼り付けたいページを表示します。

5 操作メニューの[編集]から[貼り付け]にタッチします。

6 貼り付けたい位置をタッチし、ペン先を画面から離す＊とその位置に貼り付けられます。
＊ペン先を画面から離さずにドラッグすると貼り付ける位置を移動できます。

参考
- 別のスケジュール帳/ノート/To Do帳にも貼り付けることができます。
- コピー /切り取りした内容は、新たな内容をコピー /切り取りすると上書きされます。
- スケジュールフォームやノートフォームの表示 (罫線など) は、コピー /切り取りされません。
- To Do帳では、項目単位でコピー /切り取り/貼り付けできます。(☞ 43ページ参照)

編集を使う：スタンプ

1 **操作メニューの[編集]（ ）から[スタンプ(大)]または[スタンプ(小)]にタッチします。**

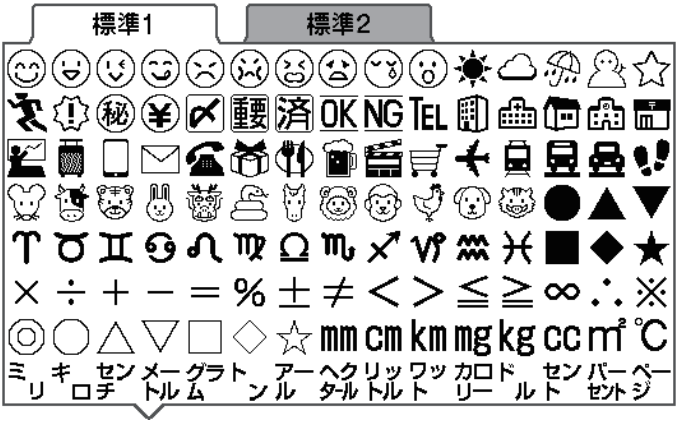
2 **スタンプ一覧が表示されます。タブをタッチすると一覧表示が切り替わります。**

3 **スタンプ一覧から押したいスタンプをタッチして選びます。**

4 **スタンプを押したい位置をタッチし、ペン先を画面から離す＊とその位置にスタンプが押されます。**

＊ペン先を画面から離さずにドラッグするとスタンプを押す位置を移動できます。

＜スタンプ一覧＞



参考
- スタンプは「マーカー消しゴム」で消すことができます。
- スタンプ一覧上部のタブをタッチするとスタンプ一覧が切り替わります。
- スタンプファイルをパソコンから取り込むことができます。(☞ 52ページ参照)

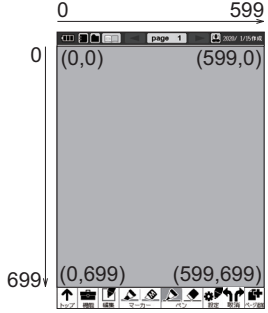
編集を使う：図形（直線/円/四角形）

直線/円/四角形の各図形を描画できます。それぞれの図形は、線の太さが2種類（太/細）あります。
例として、四角形（太）を描画してみましょう。

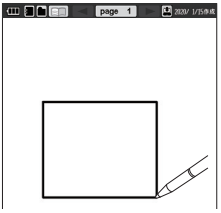
1 操作メニューの[編集]（ ）にタッチします。
2 [四角形(太)]にタッチします。
3 ドラッグして四角形の大きさを指定します。
4 ペン先を画面から離すと四角形が描画されます。

参考 • 手順3のときに、画面下に、ペン先の現在位置座標と、図形の大きさ（始点からの移動量（ドット））が表示されます。

＜描画可能エリアの座標＞



（例）(432,510) 320×271
ペン先の現在位置座標
横方向×縦方向 始点からの移動量(ドット)

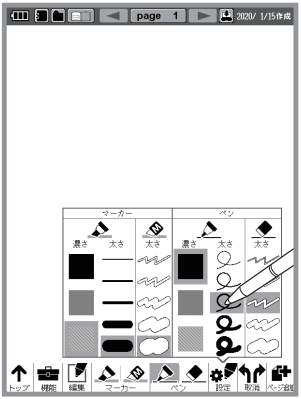


- 直線や円も同様の方法で描画します。
- 図形は「マーカー消しゴム」で消すことができます。

ペン/マーカー /消しゴムの種類を変更する

1 **操作メニューの［設定］（ ）にタッチします。**

2 **ペン/マーカー /消しゴムの種類が一覧で表示されますので変更したい種類にタッチします。**



3 **タッチした種類に変わります（一覧表示は閉じます）。**

スケジュール帳名を変更する

Schedule

トップ画面のスケジュール帳アイコンに表示されるスケジュール帳名を変更します。

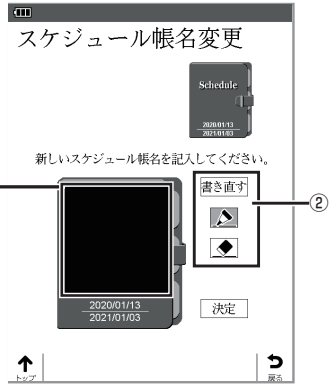
1 スケジュールメニュー 1の[スケジュール名変更] をタッチします。

2 名前を変更するスケジュール帳を選択します。

3 新しいスケジュール帳名を手書きで記入します。(①)
ペンや消しゴムを使って記入します。[書き直す]にタッチするとクリアされます。(②)

4 [決定] をタッチします。

<スケジュール帳名入力画面>



参考 編集中に画面左上の[スケジュール名]をタッチして変更することもできます。

スケジュール帳を削除する

Schedule

1 スケジュールメニュー2の[スケジュール削除]をタッチします。

2 削除するスケジュール帳を選択します。

ノートを使う

ノートを作る

Notebook

1 **[Notebook] をタッチしてトップ画面を表示します。**
（トップ画面が表示されないときは画面左下の[トップ]をタッチします。）

2 **ノートメニュー1の [ノートを作る] をタッチします。**

3 **新しいノートが作成されページ編集画面になります。**
☞ ページを追加する場合は、26ページ参照

参考
- 本製品ではノートは最大100冊、ページはすべてのノートを合わせて最大5000ページまで作成することができます。
- 新規でノートを作成するときのノートフォームを設定することができます。（☞ 55ページ参照）

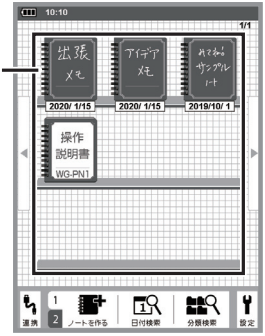
ノートを開く

Notebook

1 **[Notebook] をタッチしてトップ画面を表示します。**
（トップ画面が表示されないときは画面左下の[トップ]をタッチします。）

2 **開きたいノート(①)を選んでタッチします。**

3 **ノートの内容を確認したり、書き込んだりします。**



ノートのページに記入する

Notebook

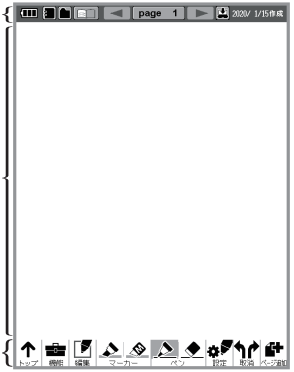
① ページ情報


（ノート名）：このページのノートアイコンを表示できます。ここからノート名を変更できます。


（分類）：このページの分類を表示します。タッチすると分類を変更できます。（☞ 33ページ参照）


（しおり）：このページにしおりを付けます。しおりを付けておくとノートを開いたときにそのページを表示します。
1つのノートに1つのしおりが設定できます。

＜ページ編集画面＞



(a)(b)(c) (d) (e) (f)(g)(h)

ページ番号：タッチするとページ番号一覧やサムネイルからページを切り替えることができます。（☞ 36ページ参照）

◄ / ►：前ページ/後ページへ移ります。ペンをタッチしたままにすると連続でページ移動します。


：本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続してタッチすると、表示中のページを画像として書き出すことができます。（☞ 49ページ参照）

作成日付：編集中のページを作成した日付を表示しています。

② 記入領域

③ 操作メニュー

(a) トップ：**トップ**画面に戻ります。（☞ 10ページ参照）

（次ページに続きがあります。►をタッチしてください）

ノートのページに記入する（続き） Notebook

(b) 機能： ページに関する操作ができます。
（☞ 27、28ページ参照）

(c) 編集（☞ 19～21ページ参照）

(d) マーカー（マーカー/マーカー消しゴム）（☞ 17、18ページ参照）

(e) ペン（ペン/ペン消しゴム）（☞ 17、18ページ参照）

(f) 設定：
ペン/マーカーの濃さや太さ、消しゴムの太さを設定します。
（☞ 22ページ参照）

(g) 取消：
ペン/マーカーでの記入や消しゴムでの消去について、直近の10回まで取り消したり（↰）、やり直したり＊（↱）することができます。＊取り消した操作を戻す
なお、[トップ]にタッチするなど他の画面への移動操作をした場合、取り消し/やり直しができなくなります。

(h) ページ追加

参考 記入した内容は、自動的に保存されています。

ノートのページを追加する Notebook

ノートの最終ページとして新しくページを追加することができます。追加したページは、そのノートを新規で作成したときに設定されていたフォームで作成されます。

1 操作メニューの [ページ追加] にタッチします。

追加されたページには作成した日付が付加されます。
この作成日付を使ってページを検索することができます。
（☞ 35ページ参照）

ノートの機能メニューを使う

Notebook

ノートで使用する機能メニューを表示します。
なお、ページ保護のときは一部の機能が使用できません。

1 操作メニューの［機能］（ ）をタッチします。

［ページコピー］
表示中のページをコピーできます。（☞ 29ページ参照）

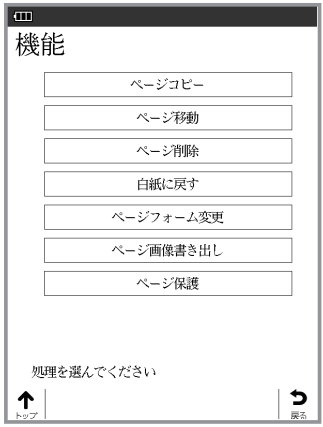
［ページ移動］
表示中のページを移動できます。（☞ 29ページ参照）

［ページ削除］

［白紙に戻す］
表示中のページに書き込んだ内容をすべて消去します。

［ページフォーム変更］
表示中のページに使うノートのフォームを変更することができます。
ページフォームを変更しても書き込んだ内容は消えません。

＜機能メニュー画面＞



［ページ画像書き出し］
表示中のページが、画像ファイルとして“EXPORT”フォルダに書き出されます。書き出した画像ファイルは、パソコンにコピーすることができます。
（☞ 49ページ参照）

（次ページに続きがあります。 をタッチしてください）

ノートの機能メニューを使う（続き） Notebook

[ページ保護]

表示中のページを編集ができないように保護することができます。
（☞ 30ページ参照）

ページをコピーする/移動する

Notebook | To Do

1 コピー /移動したいページを表示し、操作メニューの [機能] にタッチします。

2 [ページコピー] または [ページ移動] にタッチします。

3 コピー先/移動先のノートを選びます。

4 選択したノートのどの位置にコピー /移動するか、位置を選びます。コピー /移動先の ☐ にタッチすると ☑ に変わります。(①)



5 [はい]をタッチして、選択した位置にページをコピー /移動します。

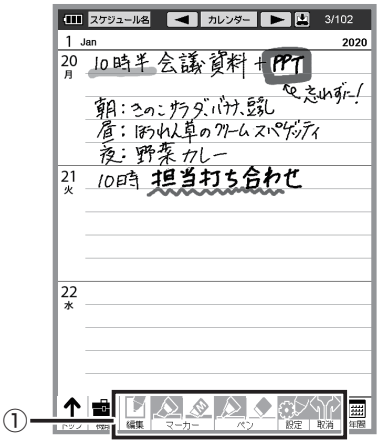
ページを保護する

Schedule | Notebook | To Do

1 操作メニューの［機能］にタッチします。

2 ［ページ保護］を選びます。

3 表示中のページが保護され、編集ができないようになります。編集、ペン、マーカー、消しゴム、スタンプ、設定や取消の操作などができません。(①)



参考 ページの保護を解除するときは［機能］から［ページ保護の解除］にタッチします。

ノート名を変更する

Notebook

トップ画面に表示されるノート名を変更します。

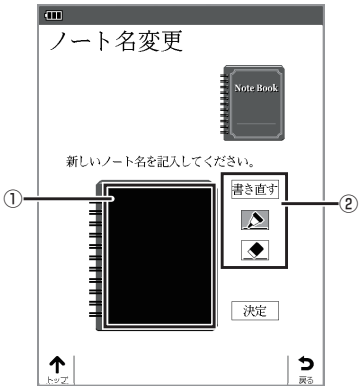
1 ノートメニュー2の［ノート名変更］をタッチします。

2 名前を変更したいノートを選択します。

3 新しいノート名を手書きで記入します。(①)
ペンや消しゴムを使って記入します。[書き直す]にタッチするとクリアされます。(②)

4 ［決定］をタッチします。

＜ノート名入力画面＞



参考 編集画面左上のノートアイコン ( ) にタッチして変更することもできます。

ノートの表示順を変更する

Notebook

1 ノートメニュー2の［並べ替え］の上に表示されている［作成順］または［更新順］をタッチします。

タッチしたボタンが反転し、ノートの表示順が変わります。



［作成順］：ノートの作成日が新しい順にノートを表示します。
ノートアイコンの日付表示が作成日付になります。

［更新順］：ページを書き換えた日時が新しい順にノートを表示します。
ノートアイコンの日付表示が更新日付になります。

ノートを削除する

Notebook

1 ノートメニュー2の［ノート削除］をタッチします。

2 削除したいノートを選択します。

分類を使う

Notebook

ノートでは、ページごとに分類を付けることで、分類別にページを確認したり、画像を書き出したりすることができます。

ページに分類を付ける

1 **編集画面左上の分類アイコンをタッチします。**

2 **分類を選択します。**

参考 分類検索から、分類別にページを確認できます。(☞ 37ページ参照)

<分類一覧メニュー>



分類名を変更する

1 **ノートメニュー 1の「分類検索」をタッチします。**

2 **分類検索画面の［分類名変更］をタッチします。**

3 **変更したい分類を選びます。**

4 **分類名を手書きで入力します。**

5 **［決定］をタッチします。**

<分類名入力画面>



(次ページに続きがあります。►をタッチしてください)

分類を一括解除する

<分類一括解除画面>



1 ノートメニュー 1の「分類検索」をタッチします。

2 分類検索画面の［分類一括解除］をタッチします。

3 解除したい分類を選びます。

注意 分類を一括解除すると、その分類を付けていたページはすべて「分類なし」になります。

分類別に画像を書き出す

1 ノートメニュー 1の［分類検索］をタッチします。

2 分類検索画面の［分類書き出し］をタッチします。

3 書き出ししたい分類をタッチします。

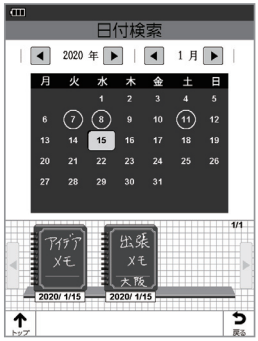
4 [はい]にタッチして“EXPORT”フォルダに書き出します。

5 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続します。（☞ 45ページ参照）

6 “EXPORT”フォルダ内のファイルをパソコンにコピーします。

ノートを検索する

作成した日付からノートを検索する Notebook



1 **ノートメニュー1の［日付検索］をタッチします。**

2 **日付を選びます。**

3 **その日に作成されたページを含むノートが表示されますので、ノートを選びます。**

☞ ページには作成した日付が自動的に付加されています。(25ページ参照)

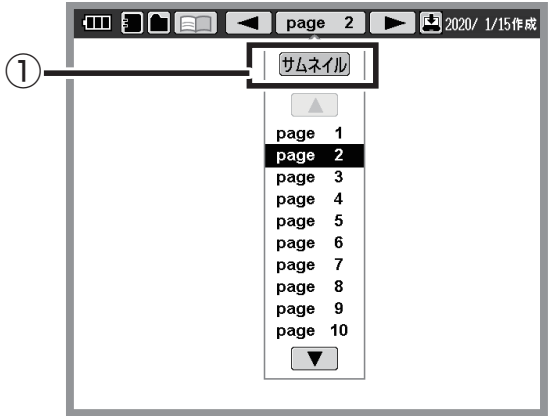
4 **その日に作成されたページを選択して編集できます。**

参考 日付の○印は、その日に作成したページがあることを示しています。

ページ番号やサムネイルからノートを検索する Notebook

1 **ページ編集画面上部のページ番号にタッチします。**

2 **ページ番号一覧が表示されますので、確認したいページ番号をタッチしてください。**
また［サムネイル］をタッチして、縮小イメージ一覧から選ぶこともできます。(①)



参考 サムネイル（縮小イメージ）の一覧表示では、 は保護されたページ、 はしおりが付いたページ、をそれぞれ示します。サムネイルの下にはページ番号とページ作成日が表示されます。

分類からノートを検索する

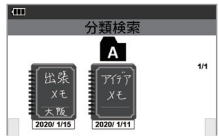
Notebook

☞「分類」の設定は33ページ参照

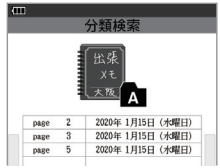
1 ノートメニュー1の［分類検索］をタッチし、検索したい分類を選びます。

<画面>


2 ノートを選択すると、設定された分類を含むページが表示されます。

<ノート一覧画面>


3 確認したいページを選択します。

<ページ一覧画面>


To Do帳を使う

To Do帳を作る

To Do

1 **[To Do] をタッチしてトップ画面を表示します。**
（トップ画面が表示されないときは、[トップ]をタッチします。）

2 **To Doメニュー1の [To Do帳を作る] をタッチします。**

3 **新しいTo Do帳が作成されページ編集画面になります。**
☞ページを追加する場合は、40ページ参照

参考 • 本製品ではTo Do帳は最大100冊、ページはすべてのTo Do帳を合わせて最大1000ページまで作成することができます。

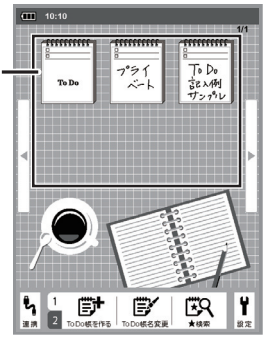
To Do帳を開く

To Do

1 **[To Do] をタッチしてトップ画面を表示します。**
（トップ画面が表示されないときは、[トップ]をタッチします。）

2 **開きたいTo Do帳(①)を選んでタッチします。**

3 **To Do帳の内容を確認したり、書き込んだりします。**



To Do帳のページに記入する

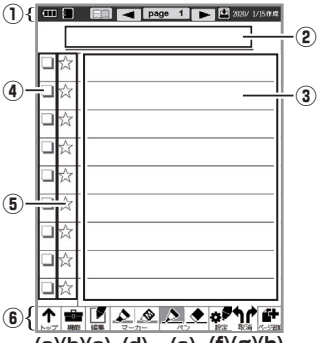
① ページ情報


(To Do帳名)：このページのTo Do帳アイコンを表示できます。ここからTo Do帳名を変更できます。


(しおり)：このページにしおりを付けます。しおりを付けておくとTo Do帳を開いたときにそのページを表示します。
1つのTo Do帳に1つのしおりが設定できます。

ページ番号：タッチするとページ番号一覧やサムネイルからページを切り替えることができます。
(☞ 36ページ参照)

＜ページ編集画面＞



◄ / ► ：前ページ/後ページへ移ります。ペンをタッチしたままにすると連続でページ移動します。


：本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続してタッチすると、表示中のページを画像として書き出すことができます。
(☞ 49ページ参照)

作成日付：編集中のページを作成した日付を表示しています。

② タイトル記入領域
このページのタイトルを記入します。

③ To Do記入領域
To Do（すること）を1行単位で記入します。

（次ページに続きがあります。► をタッチしてください）

To Do帳のページに記入する（続き）

④ **チェックボックス**
ここをタッチすると、チェックを付けたり外したりできます。
チェックを付けたとき（完了したとき）は完了日付が表示され、To Do記入領域の背景がグレーに変わります。

⑤ **重要アイコン**
ここをタッチすると、☆と★が切り替わります。重要なTo Doには★を付けます。★を付けると[★検索]で検索できます。
（☞ 44ページ参照）

⑥ **操作メニュー**

(a) トップ： トップ画面に戻ります。（☞ 11ページ参照）

(b) 機能： ページに関する操作ができます。（☞ 41ページ参照）

(c) 編集（☞ 19～21ページ参照）

(d) マーカー(マーカー/マーカー消しゴム)（☞ 17、18ページ参照）

(e) ペン（ペン/ペン消しゴム）（☞ 17、18ページ参照）

(f) 設定：
ペン/マーカーの濃さや太さ、消しゴムの太さを設定します。
（☞ 22ページ参照）

(g) 取消：
ペン/マーカーでの記入や消しゴムでの消去について、直近の10回まで取り消したり（↶）、やり直したり＊（↷）することができます。＊取り消した操作を戻す
なお、[トップ]にタッチするなど他の画面への移動操作をした場合、取り消し/やり直しができなくなります。

(h) ページ追加

参考
- 記入した内容は、自動的に保存されています。
- チェックボックスにチェックを付けたときは、マーカーを使って記入した内容は背景のグレーと重なり見えなくなります。

To Do帳の機能メニューを使う

To Do

To Do帳で使用する機能メニューを表示します。
なお、ページ保護のときは一部の機能が使用できません。

1 操作メニューの［機能］（ ）をタッチします。

［ページコピー］
表示中のページをコピーできます。（☞ 29ページ参照）

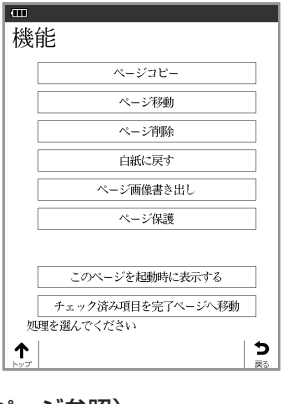
［ページ移動］
表示中のページを移動できます。（☞ 29ページ参照）

［ページ削除］

［白紙に戻す］
表示中のページに書き込んだ内容をすべて消去します。

［ページ画像書き出し］
表示中のページが、画像ファイルとして“EXPORT”フォルダに書き出されます。書き出した画像ファイルは、パソコンにコピーすることができます。（☞ 49ページ参照）

＜機能メニュー画面＞



［ページ保護］
表示中のページを編集ができないように保護することができます。（☞ 30ページ参照）

［このページを起動時に表示する/しない］
表示中のページを、電源を入れたときに表示するように設定できます。（☞ 42ページ参照）

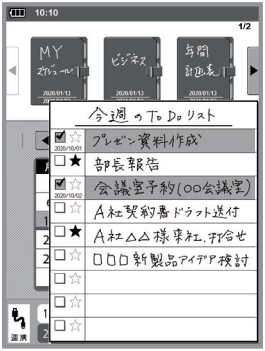
［チェック済み項目を完了ページへ移動］
チェックを付けたTo Doを完了ページへ移動できます。（☞ 43ページ参照）

起動時にTo Do帳のページを表示する To Do

1 To Do帳のページを表示し、操作メニューの［機能］をタッチします。

2 ［このページを起動時に表示する］をタッチします。
表示中のページが登録されます。

3 次回以降、電源を入れたとき、画面表示内容（前回電源を切ったときの画面）に重なって、To Doのページが縮小表示されます。



4 To Do表示をタッチすると、そのTo Do帳のページへ移動します。To Do表示の枠外をタッチするとTo Do表示が消えます。

参考
- そのTo Do帳のページへ移動後、[機能]から［このページを起動時に表示しない］をタッチすると起動時の表示を解除できます。
- 登録されるページは１ページのみです。別のページを登録すると、そのページに入れ替わります。

チェックしたTo Do項目を完了ページへ移動する

To Do

1 **To Do帳のページを表示し、操作メニューの [機能] をタッチします。**

2 **[チェック済み項目を完了ページへ移動] をタッチします。**

3 **確認画面が表示されますので[はい]をタッチします。**

4 **そのページのTo Do項目中、チェックが付いている項目が、完了ページに移動します。**

参考
- 完了ページは、そのTo Do帳の後ろに作成されます。ページ番号に"C"が付きます（例、page C1）。
- 完了ページに移動したTo Doは元のページに戻せません。

To Do項目をコピー /切り取り/貼り付け

To Do

1 **操作メニューの[編集]にタッチします。**

2 **[To Do項目をコピー]または[To Do項目を切り取り]にタッチします。**

3 **To Do項目の内容部分をタッチして指定します。（コピー / 切り取り範囲を示す四角形の枠が現れます）**
ペン先を画面から離すと、コピーまたは切り取られます。

4 **貼り付けたいページを表示します。**

5 **操作メニューの[編集]から[貼り付け]にタッチします。**

6 **貼り付けたい位置をタッチし、ペン先を画面から離す＊とその位置に貼り付けられます。**
＊ペン先を画面から離さずにドラッグすると貼り付ける位置を移動できます。貼り付け先に記入データがあると上書きされます。

To Doを検索する

重要なTo Doを検索する

To Do

1 **[To Do] をタッチしてトップ画面を表示します。**
（トップ画面が表示されないときは、[トップ]をタッチします。）

2 **To Doメニュー1の [★検索] をタッチします。**

3 **重要（★）に指定されたTo Do項目を含むTo Do帳が表示されます。**

4 **確認したいTo Do帳をタッチします。**

参考 • To Doメニューの「To Do帳名変更」「並べ替え」「To Do帳削除」の操作は、ノートでの説明をご参照ください。

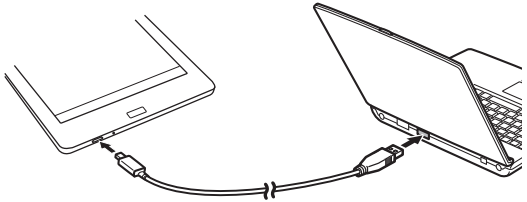
パソコンなどと連携する

本製品はパソコンや一部のスマートフォンと接続して、データ交換領域（“EXPORT”フォルダなど）に書き出した画像などをコピーできます。

本製品とパソコンの接続のしかた

1 付属のUSB Type-Cケーブルで本製品とパソコンを接続します。

注意 USBコネクターを本体に接続する際には、水平に差し込んでください。傾けたり、無理に差し込むと、破損や故障の原因になります。



2 トップメニューの［連携］をタッチします。

3 連携メニューの［USB接続モード］をタッチします。

4 USB接続モード画面の［接続］にタッチします。
パソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。

参考 スマートフォンとの接続については、電子ノートサポートページをご覧ください。
https://jp.sharp/support/enote/

（次ページに続きがあります。▶をタッチしてください）

本製品とパソコンの接続のしかた（続き）

注意 「本製品とパソコンの接続終了のしかた」（☞ 47ページ参照）を実行するまでは、USB Type-Cケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。

参考 本製品は、パソコンではリムーバブルディスクとして表示されます。
データ交換領域にある以下の5つのフォルダが表示されます。

- BACKUP：スケジュール帳/ノート/To Do帳のバックアップファイルが書き込まれます。
- EXPORT：本体から書き出したスケジュール帳/ノート/To Do 帳の画像ファイルが書き込まれます。
- IMPORT：本体にノートとして取り込む画像を入れます。
- NOTEFORM： 本体にノートのフォームとして取り込む画像を入れます。
- STAMP：本体にスタンプとして取り込む画像を入れます。

注意
- 画像書き出しのときに、“EXPORT”フォルダに既にあるファイルは消去されます。
- スケジュール帳/ノート/To Do帳の画像を同時に書き出すことはできません。
- 画像やフォーム取り込みのときに、“IMPORT”や“NOTEFORM”フォルダにあるファイルは消去されます。

本製品とパソコンの接続終了のしかた

1 パソコンの取扱説明書を参照して「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行います。

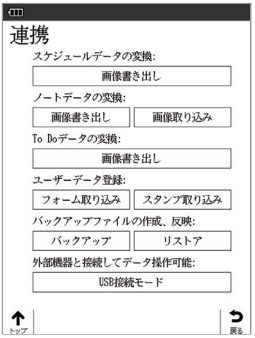
2 本製品とパソコンからUSB Type-Cケーブルを取り外します。

連携メニューについて

Schedule | Notebook | To Do

1 トップ画面の［連携］をタッチします。

<連携メニュー画面>



スケジュール帳/ノート/To Do帳を画像としてパソコンにコピーする

Schedule | Notebook | To Do

スケジュール帳/ノート/To Do帳を画像として、データ交換領域にある“EXPORT”フォルダに書き出してから、パソコンにコピーすることができます。

1 連携メニューの

- **スケジュール帳を書き出すときは、「スケジュールデータの変換:」の [画像書き出し]**
- **ノートを書き出すときは、「ノートデータの変換:」の [画像書き出し]**
- **To Do帳を書き出すときは、「To Doデータの変換:」の [画像書き出し]**

をタッチします。

2 画面のガイダンスにしたがって“EXPORT”フォルダに画像ファイルを書き出します。

3 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続します。(☞ 45ページ参照)

4 “EXPORT”フォルダ内のファイルをパソコンにコピーします。

参考
- [画像書き出し] では、選択したデータの全ページが書き出されます。表示中のページを個別に書き出すには、ページ画面右上の📥にタッチするか、機能メニューの [ページ画像書き出し] を使用してください。(☞ 49ページ参照)
  なお、スケジュール帳の書き出しでは、[開始日選択] [終了日選択] 操作により期間を指定して書き出しすることもできます。
- 画像書き出し設定でBMP・JPEGファイルを選択できます。(☞ 55ページ参照)

表示中のページを画像として パソコンにコピーする

Schedule | Notebook | To Do

スケジュール帳/ノート/To Do帳の表示中のページを画像として、“EXPORT” フォルダに書き出してから、パソコンにコピーすることができます。
以下の方法があります。

にタッチして書き出す

1 画像として書き出したいページを表示します。
2 本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続します。
3 画面右上の にタッチします。
4 表示内容を確認して[はい]にタッチします。
5 パソコンにリムーバブルディスクとして表示されますので、“EXPORT”フォルダ内のファイルをパソコンにコピーします。

機能メニューを使って書き出す

1 画像として書き出したいページを表示します。
2 操作メニューの[機能]にタッチして機能メニューを表示し、[ページ画像書き出し]にタッチします。
3 [はい]にタッチして “EXPORT” フォルダに書き出します。
4 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続します。(☞ 45ページ参照)
5 “EXPORT”フォルダ内のファイルをパソコンにコピーします。

画像やフォームをパソコンからノートに取り込む Notebook

画像を、ノートのページやフォームとしてパソコンから取り込むことができます。

1 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続し、

・ノートのページ（画像）として取り込むときは、“IMPORT” フォルダ

・ノートのフォームとして取り込むときは、“NOTEFORM” フォルダ

に画像ファイルをコピーします。

2 本体とパソコンとの接続を終了します。

3 連携メニューから、

- **画像を取り込むときは [画像取り込み] をタッチします。**
- **ノートのフォームを取り込むときは [フォーム取り込み] をタッチします。**

参考
- **画像やフォームをスケジュール帳やTo Do帳に取り込むことはできません。**
- 画像を取り込んだときはすべての画像が 1 冊のノートとして本体に作成されます。
- 電子ノート ユーティリティを使って、パソコンの画像データ（BMP/JPEG/PNG形式）を自動変換し電子ノートに取り込むことができます。詳しくは、次のサイトをご確認ください。
  https://jp.sharp/support/enote/utility_soft.html

（次ページに続きがあります。► をタッチしてください）

画像やフォームをパソコンからノートに取り込む（続き） Notebook

注意

- 本体で取り込みできる画像データ（ファイル）は以下のとおりです。
  サイズ：600×700ドット
  種類：16階調モノクロビットマップ*（拡張子：.bmp）
  ファイル名：半角の英数字と一部の半角記号（日本語は不可）
  *16階調モノクロビットマップ（従来の電子ノートから書き出した画像データを含む）のデータは、本機に取り込むと、文字がつぶれることや描画イメージが元のデータの通りには表示されないことがあります。
- 画像取り込みで取り込んだページに記載されている内容は、消しゴムで消すことはできません。また、フォームの変更もできません。

参考 **ノートのフォームについて**

- フォームはノートのフォーマットデータです。ノート編集時、[機能] から [ページフォーム変更] にタッチして、ページ単位で変更できます。また、トップ画面の[設定]から[ノートフォーム設定] で、新規ノート作成時のフォームを設定できます。
- フォームを取り込んだときはフォームファイルが本体に登録されます。最大9個のフォームを本体に登録できます。
- 本体に取り込んだフォームは削除することができます。設定メニューから [ノートフォーム設定] をタッチし、画面送りして取り込んだフォームを表示させると、[フォーム削除]が表示されるのでタッチしてください。

スタンプファイルをパソコンから取り込む

Schedule | Notebook | To Do

スタンプファイルは電子ノートホームページ(https://jp.sharp/enote/)からパソコンにダウンロードできます。

1 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続し、“STAMP” フォルダに、スタンプファイルをコピーします。

2 本体とパソコンとの接続を終了します。

3 連携メニューから、[スタンプ取り込み] をタッチします。

- **初めてスタンプファイルを取り込んだときは、スタンプ一覧に「ユーザー」タブが作成されます。「ユーザー」タブをタッチすると、取り込んだスタンプファイルが表示されます。**

注意 スタンプ取り込みのときに、“STAMP” フォルダに既にあるファイルは消去されます。

参考 お客様が作成したスタンプファイルをパソコンから取り込むこともできます。スタンプファイルの作成や取り込みは https://jp.sharp/enote/ を参照してください。

パソコンにバックアップする

Schedule | Notebook | To Do

本体のスケジュール帳/ノート/To Do帳のデータをまとめて、そのままの形で保存することができます。以下の方法があります。

連携メニューからバックアップする

1 **連携メニューの [バックアップ] をタッチし、画面のガイダンスにしたがって本体にバックアップファイルを作成します。**

2 **連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続します。(☞ 45ページ参照)**

3 **“BACKUP” フォルダ内のenote.bkupをパソコンにコピーします。**

バックアップリマインドからバックアップする

1 **本体の電源を切ります。**

2 **本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続します。**

3 **本体にバックアップリマインドが表示されますので、内容を確認して[はい]をタッチします。**

4 **パソコンにリムーバブルディスクとして表示されますので、“BACKUP” フォルダ内のenote.bkupをパソコンにコピーします。**

注意 バックアップファイルは、パソコンなどで閲覧や編集することはできません。

本体にリストアをする Schedule Notebook To Do

パソコンに保存しておいたバックアップファイルを本体に戻します。

1 連携メニューの[USB接続モード]から本体とパソコンを接続します。(☞ 45ページ参照)

2 パソコンに表示される “BACKUP” フォルダにenote.bkupをコピーします。

3 本体とパソコンとの接続を終了します。

4 連携メニューの [リストア] をタッチします。

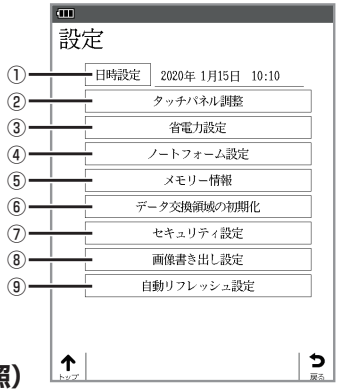
注意
- リストアを実行すると、現在のスケジュール帳/ノート/To Do帳データがすべて消去されます。
- WG-N10/N20/S20/S30/S50のバックアップファイルを本製品にリストアした場合、文字がつぶれることや描画イメージが元のデータの通りには表示されないことがあります。

本体の設定を変更する

設定メニューについて

1 トップメニューの［設定］にタッチします。

＜設定メニュー画面＞



① 日時設定

② タッチパネル調整

③ 省電力設定
・ディスプレイのオフ
・USB接続時の設定

④ ノートフォーム設定
新規でノートを作成するときの、ノートのフォームを設定します。

⑤ メモリー情報

⑥ データ交換領域の初期化
パソコンからリムーバブルディスクとして見える領域を初期化します。

⑦ セキュリティ設定（☞ 57ページ参照）
・画面ロックの設定
・暗証番号変更

⑧ 画像書き出し設定
画像をパソコンに書き出すときのフォーマットをBMP（ビットマップ）ファイルかJPEGファイルかいずれかの形式に設定します。
JPEG形式で書き出すと、再度本体に取り込むことはできません。

⑨ 自動リフレッシュ設定
画面切り替え時に自動でリフレッシュを実行するときは[有効]に設定します。

（次ページに続きがあります。►をタッチしてください）

注意

- パソコンなどから「データ交換領域」のフォーマットは行わないでください。
- 「データ交換領域の初期化」を行う前に、バックアップデータなど保存が必要なデータは、必ずパソコンなどに保存してください。「データ交換領域の初期化」を行うと、データ交換領域にある画像書き出しやバックアップのデータなどがすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできません。

暗証番号を設定する

設定メニューの［セキュリティ設定］をタッチします。（☞ 55ページ参照）

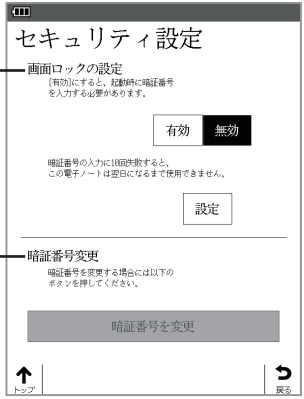
初期状態では画面ロックの設定は［無効］に設定されています。

画面ロックを［有効］に設定すると、電源を入れるたびに暗証番号の入力が必要になります。

① 画面ロックの設定
［有効］を選択して［設定］を押すと暗証番号を入力する画面が表示されます。
4桁の暗証番号をテンキーで入力します。
［無効］を選択して［設定］を押すと暗証番号がクリアされます。

② 暗証番号変更
現在の暗証番号を変更します。

＜セキュリティ設定画面＞



注意

- 暗証番号の入力を10回連続で間違ったときは、翌日になるまで本製品を使えなくなります。
- 暗証番号を忘れた場合は、本体を初期化することで使えるようになります。ただし、本体を初期化すると本体内のデータはすべて消去されます。

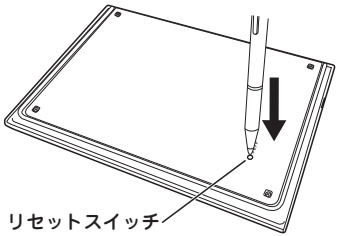
本体をリセットする

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれにすべてのボタンが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

注意
- 専用カバーを取り外してから操作してください。
- リセット操作では、書き込んだスケジュール帳/ノート/To Do帳のデータは消去されません。

1 本体裏側のリセットスイッチを付属のスタイラスペンなど先の細いもので押します。

リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



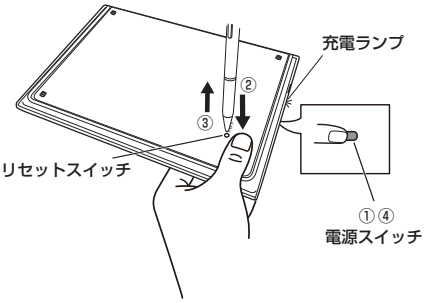
2 リセットが実行され、しばらくするとスケジュールのトップ画面が表示されます。

本体を初期化する

本体を初期化すると購入直後の状態に戻すことができます。

注意
- 「初期化」を実行すると、書き込んだスケジュール帳/ノート/To Do帳のデータはすべて消去されます。
- 専用カバーを取り外してから操作してください。

1 電源スイッチを押したまま（①）、付属のスタイラスペンなど先の細いものでリセットスイッチを押して（②）離します（③）。



2 初期化確認画面が表示されましたら、電源スイッチを離します（④）。

3 初期化確認画面の内容を確認して「はい」をタッチします。初期化が完了して、しばらくするとタッチパネル調整画面が表示されます。

困ったときは

こんなとき	ここをお確かめください
◆電源が入らない	**■充電池の残量がなくなっていませんか？** 充電池の残量が極端に少ないときは、充電開始後すぐに電源が入らない場合があります。このようなときは、30分以上充電をしてから電源を入れてください。 **■セキュリティ設定を有効にしていませんか？** セキュリティ設定が有効のとき、および起動時にTo Do帳のページを表示するように登録しているときは、起動までに少し時間がかかります。 上記の場合は、電源スイッチを押して電源を切ってから、しばらく充電ランプが点灯します。充電ランプ点灯中は、電源を切る処理中のため電源が入りません。充電ランプが消えてから電源スイッチを押してください。 **■本体をリセットしてください。** ☞「本体をリセットする」(58ページ) を参照
◆充電ができない ◆充電ランプが点灯しない	**■次のような場合、充電できないことがあります。** ・満充電に近い場合 ・電源の電力供給が不安定な場合 ⇒他のパソコンを使うなど、他の機器で充電してください。 ・商品を長くお使いいただいている場合 ⇒充電池が劣化し充電時間が極端に短くなります。 **■本体をリセットしてください。** ☞「本体をリセットする」(58ページ) を参照
◆パソコンが無いので充電ができない	**■市販のACアダプター（USBタイプ）を電子ノートに接続して、充電することができます。動作確認済みのACアダプターについては次のWebサイトを参照ください。** https://jp.sharp/support/enote/

こんなとき	ここをお確かめください
◆画面に残像が表示される	**■画面の残像は[↻]（リフレッシュキー）をスタイラスペンでタッチすると消去できます。** ☞「画面についてのご注意」(6ページ) を参照
◆ディスプレイが、タッチに正しく反応しない **◆手書きしている線が途切れる** **◆意図しない線が引かれる**	**■タッチパネル調整を行ってください。** ☞「設定メニューについて」(55ページ) を参照 **■次の場合でも正しく反応しないことがあります。** ・ペン先/ディスプレイが汚れている場合 ・市販の保護シートを貼っている場合 ⇒感度が悪くなり正しく反応しない場合があります。少し強めに書いていただくか、保護シートを使わないようにしてください。また貼り付けるときはゴミが入らないようにしてください。 ・ペン以外に先のとがったものがディスプレイに触れている場合 **■筆圧を強めにして書いてみてください。** **■[取消]にタッチして入力し直してみてください。** ☞「スケジュール帳に記入する」(16ページ)、「ノートのページに記入する」(26ページ)、「To Do帳のページに記入する」(40ページ) を参照 **■本体をリセットしてください。** ☞「本体をリセットする」(58ページ) を参照
◆スケジュール帳を作成できない **◆スケジュールデータが増えてきた**	**■作成できるスケジュール帳は最大9冊までです。** **■メモリー容量の残量が少なくなっていませんか？** ・トップ画面の［設定］から［メモリー情報］にタッチして「スケジュール領域」の残りを確認ください。 ・スケジュール帳を作成するときに、あらかじめ必要なページ数が確保されます。必要なページ数分の容量がないと、作成できません。不要なスケジュール帳を削除して、メモリー容量を確保してから作成してください。

こんなとき	ここをお確かめください
◆画像の書き出しができない	**■以下の場合は画像の書き出しができません。** ・本製品以外でフォーマットしたとき データ交換領域の初期化を行ってください。 ☞「本体の設定を変更する」(55ページ) を参照
◆画像の取り込みができない **◆フォームの取り込みができない**	**■以下のようなファイルは、取り込みできません。** ・ファイル名に日本語が含まれているとき ・指定のフォルダにファイルを置いていないとき ・取り込めない画像形式であるとき ☞「画像やフォームをパソコンからノートに取り込む」(50、51ページ) を参照 **■画像やフォームをスケジュール帳やTo Do帳に取り込むことはできません。** ・取り込みに対応しているのはノートのみです。 **■フォームは9個まで取り込み可能です。** ☞「画像やフォームをパソコンからノートに取り込む」(50、51ページ) を参照
◆パソコンに書き出した画像の取り込みができない	**■JPEG形式で画像書き出しした画像は取り込めません。BMP形式で書き出ししてください。** ・トップ画面の [設定] − [画像書き出し設定] と選び「画像書き出し設定」画面を表示してください。[BMP] をタッチして [設定] にタッチしてください。
◆ノートの複数ページをまとめて画像として書き出したい	**■ページに分類を設定して「分類書き出し」を行うと複数ページをまとめて画像として書き出すことができます。** ☞「分類別に画像を書き出す」(34ページ) を参照

こんなとき	ここをお確かめください
◆文字が書けない	■ペン消しゴム、またはマーカー消しゴムが選択されていませんか。ペンまたはマーカーを選択してください。 ☞「ペン/マーカーを使う」(17ページ) を参照
◆ペン/マーカーの文字が消えない	■本製品は、ペンとマーカーそれぞれに消しゴムがあります。ペンで書いた文字などはペン消しゴムで、マーカーで引いた線などはマーカー消しゴムで消すことができます。 ☞「消しゴムを使う」(18ページ) を参照
◆スタンプを消したい ◆直線、円、四角形を消したい	■スタンプや、直線、円、四角形はマーカー消しゴムで消すことができます。
◆ノートのページ内容を更新したのに、日付検索に反映されていない	■日付検索には、「ページ追加」した作成日が反映されます。更新日は反映されません。
◆自動的にディスプレイが切れる	■この製品には、しばらく使わないと自動的にディスプレイの電源が切れる省電力機能が付いています。電源が切れるまでの時間は、トップ画面の【設定】ー【省電力設定】と選び、変更することができます。 ☞「本体の設定を変更する」(55ページ) を参照
◆USBメモリーなどを変換アダプターなどを通じて接続することはできますか?	■対応しておりません。

こんなとき	ここをお確かめください
◆暗証番号を忘れたときは	**■本体を初期化することで使えるようになります。書き込んだスケジュール帳/ノート/To Do帳のデータはすべて消去されます。** ☞「本体を初期化する」(59ページ) を参照
◆本体とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続すると、「定期的なバックアップをお勧めします」と表示される	**■この画面(バックアップリマインド)から[はい]をタッチすると、バックアップファイルが自動で作成され、パソコンにリムーバブルディスクとして本体が表示されます。"BACKUP"フォルダ内のenote.bkupをパソコンにコピーしてください。** **スケジュール帳/ノート/To Do帳のデータをまとめてパソコンに保管することができます。バックアップしないときは[いいえ]にタッチしてください。** ☞「パソコンにバックアップする」(53ページ)を参照
◆本体とパソコンを接続すると、「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした」などのメッセージがパソコンに表示される	**■USB Type-Cケーブルを外して、「本製品とパソコンの接続のしかた」の手順に従いUSB Type-Cケーブルを接続し、デバイスドライバーをパソコンにインストールしてください。パソコンと接続して充電だけされる場合もこの操作は必要です。** ☞「本製品とパソコンの接続のしかた」(45ページ) を参照